

ある人は、

「夢では食っていけない。」

と言う。またある人は、

「夢があるから生きてゆける。」

と言う。両方とも、正しいと思う。

さて、筆者は小学校の教諭である。子ども達に夢を語る職業である。子ども達に、夢を持って生きてゆくことの素晴らしさを実感させ、くじけてもくじけても夢を諦めない、強い信念を持つ人間を育てるべく、日々奮闘している。

あのイチローさんは、小学校の時から抱いた(プロ野球選手になりたい)と言う夢を叶え、それが次に(大リーグで活躍したい)になり、その通りの人生を歩んでいる。宇宙飛行士の野口聡一さんも、小学校時代に(ロケットに乗りたい)と言う思いを抱き、それがいずれ(宇宙飛行士になりたい)になり、とうとうそれを実現させた。

第一線で活躍する多くの有名人が、自分の抱いた夢に向かって一つ一つの壁を乗り越え、一つ目の夢にたどり着いた。そう。一つ目の夢なのである。人間は、一夢完結したらそこで終わりではなく、更にその後の夢が出てくるものである。夢は無限に繋がっていくものであると思う。勿論、そんな夢の繋がりを確実に実現させることのできる人間は決して多くはないだろう。途中で挫折したり、ここまでで良いと納得したり、妥協したり……。それぞれの人生の中

で折り合いを付けるだろう。

だがしかし、我々教師は、夢を追い続ける人、そんな人間を育てていききたいと心から願う。夢と言うと大袈裟に聞こえるかもしれないが、ここで言う夢とは、簡単に言い換えると、目標と言っているかもしれない。最初から大きな夢を抱くと、実現は難しい。一つ一つの小さな夢(目標)の積み重ねを大切にしたい。(させたい。)

三年前担任した六年生に、三学期以降、次の言葉を帰りの会で毎日言わせたことがあった。

『夢』

- 一 夢のある者は 希望がある
- 一 希望のある者は 目標がある
- 一 目標のある者は 計画がある
- 一 計画のある者は 行動がある
- 一 行動のある者は 実績がある
- 一 実績のある者は 反省がある
- 一 反省のある者は 進歩がある
- 一 進歩のある者は 夢がある

子ども達は、もういい……。と言った顔をしながらも、声を出していた。この程度の言葉は、すぐに覚えるのですぐに全員が暗唱できた。この八つのプロセス、すなわち八つの言葉は難しくはない。しかし、実践することも決して難しいことではない。要は、心の持ちようであろう。肝に銘じたい。

連載・青少年健全育成シリーズ 第253回

「夢をつかむ、には」



毎月第1日曜日は「家庭の日」

毎月第3日曜日は「青少年を育む日」です。

青少年育成都留市民会議編集委員

広報「つる」広告募集！

あなたのお店の広告を広報つるに載せてみませんか？
広報「つる」は、都留市内の各家庭に配布されています
(10,500部発行)ので、多くの方の目に触れます！

問合先：行政管理課 秘書広報担当

広告料金

掲載場所	印刷色	金額 / 枠	備考
裏面	カラー	20,000	2カ月掲載
内面	2色刷り	10,000	2カ月掲載

掲載月は、①1・2月②3・4月③5・6月④7・8月
⑤9・10月⑥11・12月の6パターンとなります。
掲載状況につきましては、下記をご参考としてください。
また、詳細につきましては、ぜひお問い合わせください。

広告掲載欄

広告掲載欄